

公益社団法人 日本スポーツチャンバラ協会

令和6年度（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

事業計画

I. 事業活動方針

(1) 国民スポーツ大会について

国体（国民スポーツ大会）の公開種目としてスポーツチャンバラが採用されたことを受け、万全の体制で2028年長野大会を迎えるべく、体制整備に取り組むものとする。

競技スポーツとして、スポーツチャンバラが、厳格なルールのもとにレベルの高い試合を展開していると広く社会一般に周知され、スポーツチャンバラの競技としての魅力が理解されるべく、各員尽力するものとする。

*参考事項

令和7年2025年 国民スポーツ大会デモスポ行事（滋賀県）

令和8年2026年 国民スポーツ大会デモスポ行事（青森県）

令和9年2027年 国民スポーツ大会デモスポ行事（宮崎県）

(2) スポーツ団体ガバナンスコードへの対応について

現役員は全員令和6年定時社員総会において任期満了となるが、スポーツ団体ガバナンスコードにより、役員は連続10年以上在任することのないよう求められている。

現理事26名中13名は令和6年時点で在任10年以上となる（田邊哲人・田淵光宣・横山久道・細川健一・田邊賢一・多田悟・岩尾光平：在任18年 伊藤紀也：在任14年 木村俊・神谷幸博・林光一・綾戸健：在任10～11年）。

したがって、令和6年度の役員構成について、現役員体制からの変更を要することとなる。

II. 事業内容

(1) 異種競技審判講習会

全国各地において、異種競技審判審査会を開催する。

現在、1級審判の資格付与は、本協会主催の審査会に限定している。

よって、審判資格者の増加のためには、審判講習会の開催が必須である。

また、高段位希望者に対する段審査についても、同時に開催するものとする。

(日時確定済み)

2月11日 大阪府講習会（丸善インテックアリーナ大阪 柔道場）

4月7日 関東地区講習会（カルッツかわさき小体育室）

9月22日 中国地区講習会（御津公民館）

11月3日 関東地区講習会（カルッツかわさき小体育室）

(日時未確定)

関東地区講習会

近畿地区講習会

中部地区講習会

北陸地区講習会

四国地区講習会

北海道・東北地区講習会

九州地区講習会

またこれら以外にも、各地の師範およびインストラクターにおいて、それぞれ昇級昇段審査会等を開催する。（令和5年度11月時点昇級昇段者合計4745人）

(2)大会

本協会主催大会として、全日本大会および世界大会を開催する。また、日本スポーツ協会および日本レクリエーション協会の主催事業への参加として、佐賀県嬉野市での国民スポーツ大会デモスポ行事、栃木県での全国レクリエーション大会がある。

（本協会主催大会）

9月 1日 全日本選手権大会（横浜武道館）

12月14・15日 世界選手権大会（東京都墨田区総合体育館）

（その他）

1月 28日 全国幼稚園大会（とどろきアリーナ）

7月 7日 国民スポーツ大会デモスポ行事（佐賀県嬉野市）

5月4・5日 アジア・オセアニア大会（香港）

6月8・9日 ヨーロッパ大会（イタリア サレルノ市）

9月 8日 全国レクリエーション大会（栃木県大田原市）

12月7・8日 全日本学生選手権大会

(3)広報活動

①会報誌「スポチャン」及びその他の情報発信誌を発行する。

（令和5年度くじ助成交付決定額122万4000円。令和6年度においては350万円にて申請予定）

②ホームページによる情報発信

本協会および各県協会の事業計画、段級合格者、大会結果、ルールなどの更新情報をホームページに掲載して発信する。

(4)海外選手派遣事業

現在、令和6年スポーツ基金助成の要項が発表されておらず、助成金申請が可能であるのか不明であるので、発表後に検討するものとする。

(5)用具検定事業

各公式大会における用具の検定事業を行う。

(6)組織運営

・理事会及び総会

①令和6年定時社員総会 令和6年3月10日

以上